

利用者等による意見交換会の概要

施設名	箕面市立市民ギャラリー チカノバ
指定管理者名	公益財団法人 箕面市国際交流協会
開催日時	2025年(令和7年)8月8日(火)14時00分～15時45分
開催場所	箕面市立市民ギャラリー チカノバ メインギャラリー
参加人数	10名 内訳:施設利用者5名 協会職員3名、市職員2名

【概要】別添のとおり

2025 年度（令和 7 年度）利用者等による意見交換会の概要

○施設名：箕面市立市民ギャラリー

○指定管理者：公益財団法人 箕面市国際交流協会

○開催日：2025 年（令和 7 年）8 月 8 日（金）14：00～15：45

○開催場所：箕面市立市民ギャラリー メインギャラリー

○参加者：10名

○内容：以下のとおり

- ・出席者の自己紹介（所属と名前）
- ・配布資料に基づいて昨年度の実施事業報告と利用状況、今年度 5 月に行ったアンケート結果（43 件の回答）の概要を説明、昨年度の事業報告と今年度の事業計画について説明。

- ・質疑応答は次のとおり。

利用者：メインギャラリーの利用状況はどうなっているか。本来のギャラリー使用率や、個人、団体の割合などを知りたい。

事務局：オープン当初に問い合わせが多かったが、寒さと風、湿度で「自分の作品はおけない」と断られることが多かった。絵画や写真はほぼキャンセル。音楽関係の利用が増えている。

利用者：反響が良いので、音楽は人気が高い。

利用者：ギャラリーの展覧会は 10 回くらい、他団体の利用も 10 回くらいか？それ以外に空いているところは国際交流協会の主催事業としてがんばっている、ということだが、改善する工事も難しいと思うので、サンブラザで新たに作られるギャラリーをきちんと作ってもらった方がよいのではないか。

事務局：ギャラリーは、建物ではなく道路掘削物の扱いとのことなので、環境的に絵画や書道などの展示には適していない。一方で、パティックなどの工芸には向いている。

利用者：ギャラリーができたとき、最初は期待したが、他市のギャラリーは満室で人気がある。ここもそれくらいになるかと思ったが期待外れ。比較的小さな工芸のみ利用可能で、あとは音楽イベントなどで利用してもらえないのでは。

利用者：竹細工を扱っているが、交流することでつくれるものが増えてきた。1 年に 2 回くらい、各利用団体と交流して、認知度を上げて、いろんな知恵をもらえるようにしてほしい。三田に竹林を管理している団体があるが、古民家もあるので仲間を広げていくように努力している。

利用者：これだけのいい場所なので、七夕やクリスマス、さくらまつりなど、定期的にいろんな事業をやったりして、踊りたい人は踊れるようなイベントをして、人を集めた

方がよい。

事務局：マンパワーに限りがある。

利用者：公募型のプログラムをやってはどうか。他市でギャラリーが募集して、作品を売る企画が人気。

利用者：ハワイアンのグループもある。

事務局：ある程度の収益性があがるような事業を展開しないといけない。

利用者：午前と午後に分けてレンタルできるようになっているが、2 時間単位で、半額で借りられるようにしてもらいたい。子どもたちが集中できるのは 1 時間なので、前後の準備と合わせて 2 時間、という借り方ができるとよい。

事務局：手数料の提案変更が必要なので、検討する。

利用者：チカノバの利用予定ということで、部屋利用の団体の告知もチカノバの HP にアップしてもらいたい。川西市はこちらと似ているが、池田の方は、至れりつくせりで、ポスターをつくって貼ってもらって、HP にも掲載してくれる。こちらは原稿を渡すだけ。展示の手伝いも、ほとんど職員がやってくれる。ここより少し高いが。お茶券も出してくれる。音楽は若い人が多いが、絵画は高齢の人が多いので、自分で飾るのはしんどい人が多い。

どこまでの作業をチカノバでやってくれるのか、搬入などのやり方もふくめて、もう少し詳しく HP などでも告知してもらえたら。また、ライオンズクラブのモニターにも掲載してもらいたい。チカノバ専用のチラシ PR コーナーをエレベーター内につくってほしい。

事務局：ポスターなどのデータがあれば、チカノバの SNS や HP で告知することは可能。ライオンズクラブのモニターは、全市的な宣伝をおこなうものとなっている。

利用者：展示パネルが上にあるのと、エレベーターも使いづらい。私たちは障害者施設なので、通りすがりの人にも見てほしいので、通勤、通学する人にも目立たせたい。

利用者：北出入口につながる壁面の街並みアートも、何の説明もない。予算とともに、チカノバに管理してもらってはどうか？

所管課：北出入口の通路については、現在市所蔵の絵画を展示している。スペースに余裕があるため、今後は現在 1 階の大階段ステージを無料で提供している事業について、夏の期間は暑いため、地下コンコースで実施するなど検討していきたい。

事務局：駅で路上ライブをやれる人たちを募って選定して、コーディネートすることは可能だが、必要最低限の予算措置は必要。国際交流協会も、人も予算も非常に厳しいので、維持管理に必要な経費と最小限の人件費はいただけたらと思う。このエリア全体でも、市の管轄がわかれている。

利用者：北出入口に階段とエレベーターができたので、大学関係者はそちらを利用している。学生は石橋に住んでいるので、連絡バスでこちらのエリアに来ている。マンションができてきているから、大学にどんどん入ってくるとすると少し不安。このあ

たりは緑もないので、ここが近隣住民のたまり場となればよいと思う。季節のイベントを、住民をまきこんでやっていけたらと思っている。自分の住んでいる豊能町の東部では、買い物などは箕面にくるしかない。農業をやっている人も多いので、新米が出たらここで売るなど、何かにぎわいをつくれたらよい。一般利用が多く、阪大の1階の会議室がなかなか使えないので、近隣企業向けにカフェのケータリングとセットで売り込んだらどうか？

また、殺風景なので、子どもに人気の草木、動物系のふれあいがあるとよい。

利用者：指定管理エリアの入り口が出入り自由なので、作品を置いて帰れない。

事務局：人を疲弊させずに、どう面白さをつくるか。みなさんの意見はしっかり聞かせていただいたが、予算も人も厳しいので、文化国際室はじめ、みなさまに引き続き協力をお願いしたい。